

# 木夕川通信

No154-1 2017. 2. 26  
＜小山のホタルと自然を守る会＞  
事務局  
町田市小山町 2485-30  
Tel (797-1851)

## 小山市民センター祭に参加 片所谷戸の写真を展示

小山市民センター祭りが、

3月4日（土）～5日（日）

におこなわれます。片所谷戸のホタルや  
ホシザクラ等の動植物の写真を展示しますので、  
ご覧下さい。また、都合をつけて、展示作業・  
展示案内・片付け等のお手伝いをお願いします。

### ＜小山市民センター祭り作業日程＞

#### ・会場の設営と展示品の飾り付け

3月3日（金）

- 会場の設営 午後3時から4時  
（午後3時に1階ロビーに集合）
- 飾り付け 午後5時5分から  
（1階ロビー左奥）

#### ・展示案内

（①②③④のどれかの時間帯での案内）

- ① 3月4日（土）午前10時～  
② 午後1時～
- ③ 3月5日（日）午前10時～  
④ 午後1時～

#### ・展示品の後片づけ

3月7日（日）午後4時頃

（ホールでの演芸終了頃）

＜会員の方、飾り付けや展示案内、後片付け等、  
お手伝いしていただける日時を、＞  
**柿澤までお知らせ下さい。**



これは昨年の展示の写真です。

## ホシザクラの開花も近いですね。

昨年は3月20日に開花しています。

子どもの木も発芽するでしょう。開花・発芽を助  
ける仕事をしましょう。

日時：3月18日（土）午前9時30分～

集合場所：掲示板前

仕事：①ホシザクラ東自生群生地の東シノダ  
ケ地の下草刈、 ②池南竹やぶの整理、  
③谷戸の枯れた木の整理等

この時はもうオオカンザクラは咲いているでし  
ょう。サクラ達がきれいに花を咲かせてくれる  
ためにがんばりましょうね。



これは昨年谷戸の3号緑地頂上で3月下旬に  
咲始めたホシザクラです。



## 東の山林はハダカ山



2017年2月22日撮影

山林等と言うのは見る影もありません。たちまち赤肌の丘になりました。微か左下に緑地のための木が残してあります。

これでは水は蓄えられません。

片所谷戸ホタルの川は、**7カ所**からの水で潤されていました。渇水期は心配でしたが、比較的豊かに流れていました。



2015年7月21日撮影

これは、川筋に生えたクレソンです。



2015年7月21日撮影

ホトケドジョウもミズスマシも住める流れでした。ホタルの幼虫にも良い流れだったでしょう。

そのうち**5カ所**は、**東の山林**が蓄えた水が湧き出たものだと思います。



手前がホタルの川筋で、その上から流れ込んでいるのが山からの湧き水だと思います。



これもホタルの川筋で、中央のへこんだ所が水が湧き出ている所です。今は、湧き水が少なくなっています。渇水期の性でしょうか、それとも禿げ山の性でしょうか。心配です。

以前にも報告したように、市は、東の山も含め、片所谷戸の周り一体を買う方針で取り組んでくれました。しかし、東の山の地主は、宅地並みの値段で買うなら売るが、そうでなければ売らないと言い、市はホタルの飛び交う湿地帯は買えましたが、東の山は買えませんでした。

地主は宅地にすると言って、工事をしていますので。宅地になったら、更に水の蓄えは出来なくなるでしょう。

私たちは、市に井戸を掘ってくれるよう頼んでいるのですが、市は「様子を見て。」と言っています。様子を見ていて良いのでしょうか。

水が出なくなったら井戸を掘り始めて、間に合うでしょうか。ゲンジボタルは9ヶ月水の中で生活します。水の有る無しは命です。

何か対策を考えなくてははいけません。